
アプリケーション理解

Excel VBA


【目次】

ユーザーフォームを利用する.....	3
ユーザーフォームの表示	3
フォームの編集.....	5
プログラムを入力してみる.....	6
次の行はどこ?	7

ユーザーフォームを利用する

ユーザーフォームとは、一般の Windows プログラムと同じで、枠の中にコントロールが並んで、右上にバツンのあるフォームを Excel 上に表示して、コントロールする方法のことです。

これを使用すれば、シート部分に勝手な入力をさせないようにしながら、データの入力を行うことができます。

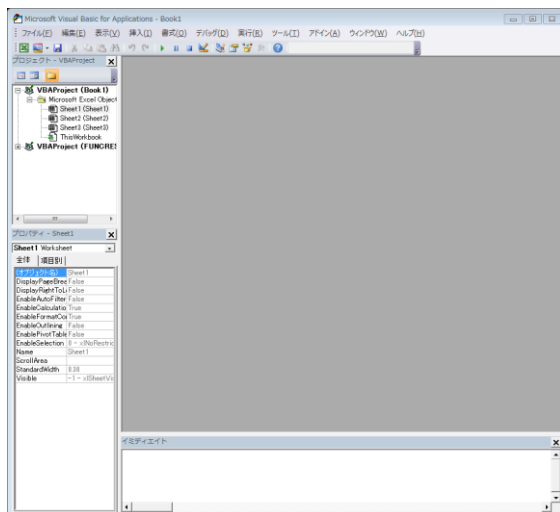
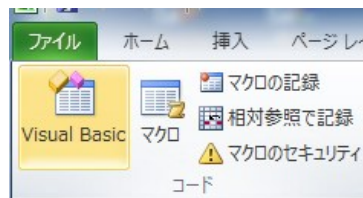


The image shows a user form window titled "品目入力" (Item Input). It has a light gray background and a standard Windows window border. Inside, there are three main components: a label "品名" (Item Name) next to a dropdown menu, a label "個数" (Quantity) next to a text input box, and a button labeled "購入" (Purchase) at the bottom center.

ユーザーフォームの表示

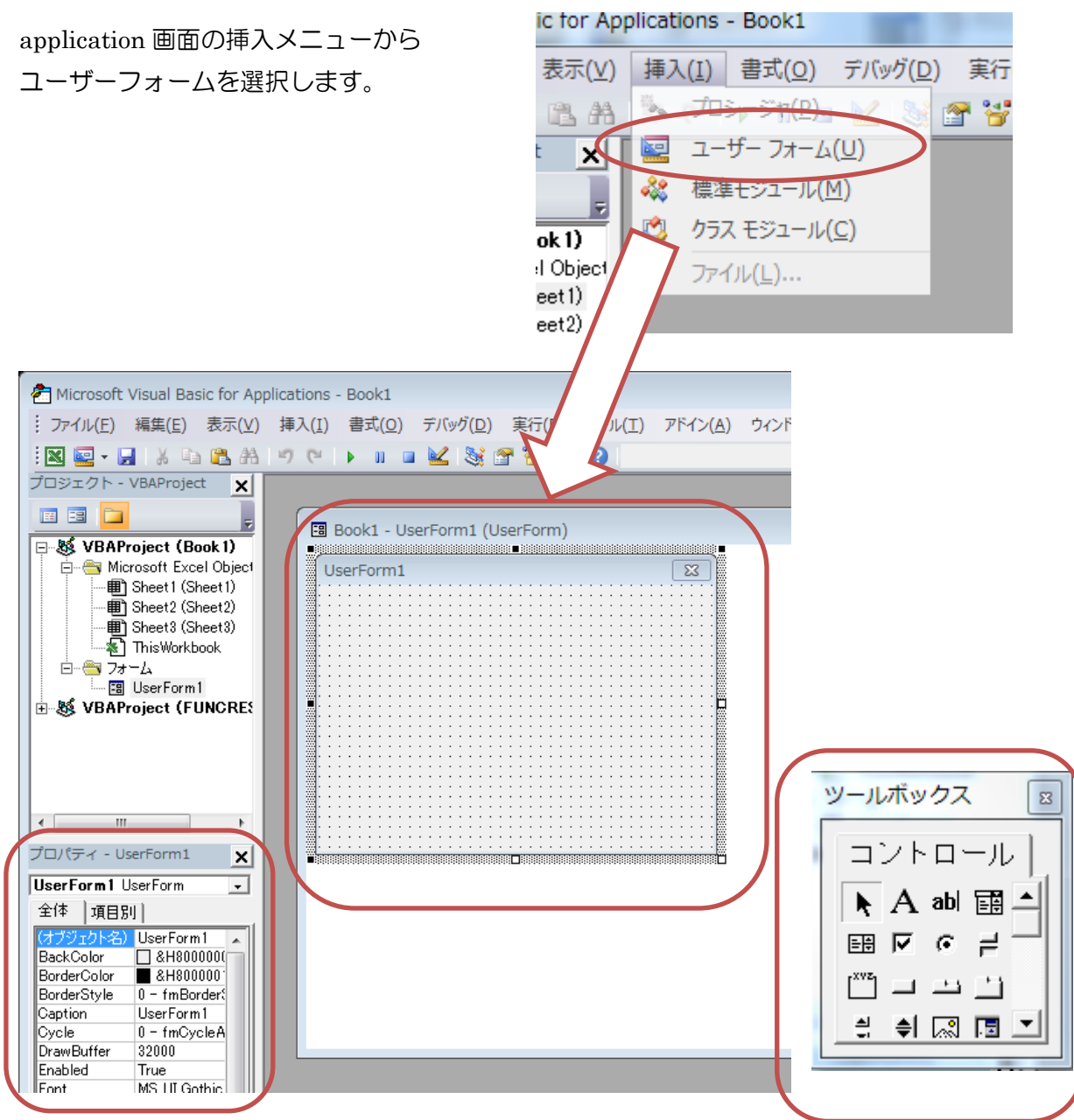
ユーザーフォームは、いままでの VBA と同様に、開発タブを使用しますので、開発タブを表示してください。

コードメニューの Visual Basic アイコンをクリックして、Visual Basic 画面を呼び出します



シートのとは別のウィンドウになります。

application 画面の挿入メニューから
ユーザーフォームを選択します。



フォーム編集画面と、そこに貼るコントロールの一覧である、ツールボックス、そのコントロールのプロパティ画面が表示されます。

フォームの編集

このフォームに、コントロールを貼っていきます。

画面に文字を貼り付けるのが、ラベルです。
このラベルを画面に貼り付けて、表示内容は
プロパティの Caption で編集します。

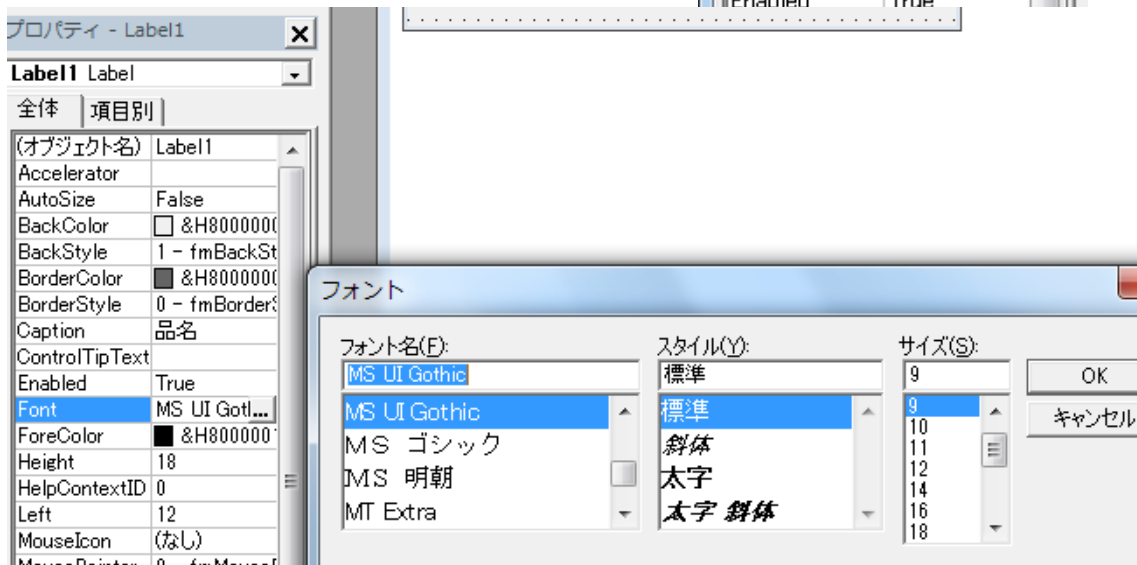
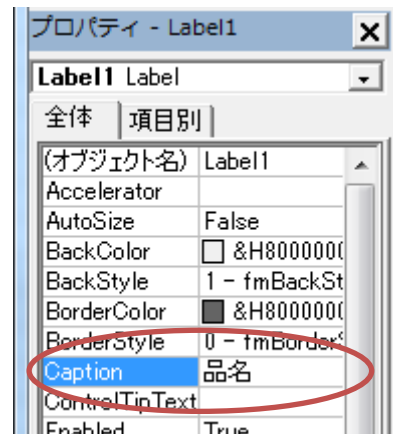
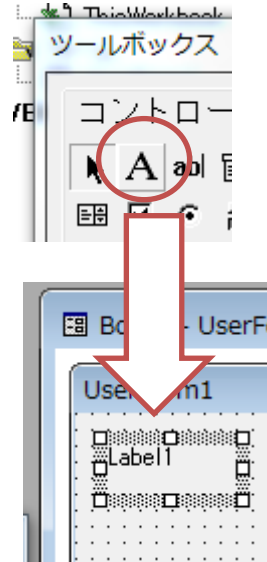
では、ラベルを貼って、ラベル内容を、品名として
みましょう。

A のアイコンをクリックしてフォームを
クリックすると、Label1 と名前が
ついた、枠が現れます。

この枠の内容を変更するには左に表示されている
プロパティの内容を変更します。

表示内容を変更するときは、Caption を変更します
品名に変更すると、画面表示も品名になります。

文字の大きさを大きくしたいときは、
Font の右側のボタンを押して、Font の形、大きさを
編集します。サイズを大きめの 24 にしてみましょう



同様に、テキストボックスも入れられます。

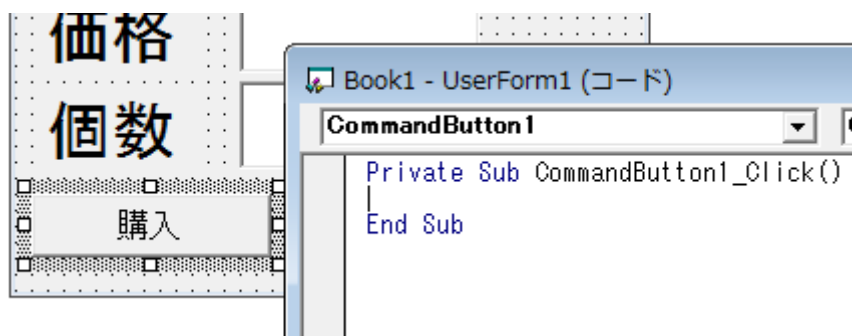
課題：以下の様なフォーム画面を作ってみましょう。



プログラムを入力してみる

コマンドボタンまで作りましたから、ここに今まで同様にプログラムを入力してみましょう。

入力された文字をそれぞれ現在使用中のシートの A1,B1,C1 にコピーするプログラムです。



購入ボタンをダブルクリックすると、プログラム入力画面が現れますので、ここにプログラムを入力していきます。

```
Private Sub CommandButton1_Click()  
    ActiveSheet.Range("A1") = TextBox1.Text  
    ActiveSheet.Range("B1") = TextBox2.Text  
    ActiveSheet.Range("C1") = TextBox3.Text  
End Sub
```

同様に、キャンセルはフォームを終了しましょう。

```
Private Sub CommandButton2_Click()  
    Unload Me  
End Sub
```

編集が画面が出ている状態で、F5 キーを押すとプログラムが実行され、フォームが表示されます。そして、3つのテキストにデータを入力して、購入ボタンを押すと、A1、B1、C1 にそれぞれの内容がコピーされます。

次の行はどこ？

さて、このプログラムでは、いつでも 1 行目に入力されますので、いくら入力しても、データが増えません。

そこで、1 回目は 1 行目、2 回目は 2 行目と次の行に入力するようにするにはどうすればいいでしょうか。

カウンタを持っていてやれば良さそうな気がしますが、今日の入力を終わって、明日の入力とした場合、カウンタをずっととっておくことは出来ません。

そこで、Excel では一番下の行から、突き当たるまで上に登って、見つけた場所の次の行という形で、やることができます。

まず、Excel のシートの方の 1 行目をタイトル行に変えます

	A	B	C
1	品名	価格	個数
2			
3			
4			

```
Private Sub CommandButton1_Click()  
    Dim e As Long  
    e = ActiveSheet.Range("A1048576").End(xlUp).Row + 1  
    ActiveSheet.Cells(e, 1) = TextBox1.Text  
    ActiveSheet.Cells(e, 2) = TextBox2.Text  
    ActiveSheet.Cells(e, 3) = TextBox3.Text  
    TextBox1.Text = ""  
    TextBox2.Text = ""  
    TextBox3.Text = ""  
End Sub
```

このプログラムは、A 列の一番下の行から上方向へデータの端っこを探します。なにもない場合はタイトル行にあたります。その+1の行をデータを入れるべき行数とし、それを変数 e に代入します。

各テキストボックスデータを各列の指定した行に代入して、テキストボックスを全部クリアして終了です。